



沼高トピックス

第114号 平成30年2月27日(火)発行

顔晴る (がんばる)

一雪ニモマケズ 自己ニモマケズ



春まであと少し!

2月5日(月) 2年生対象 主権者教育

英姿館(講堂)にて2年生を対象とした主権者教育が行われました。講師に広島市選挙管理委員会の方々をお招きして、選挙の種類や方法について、また昨今の選挙事情について教えていただきました。生徒は選挙の重要性や、私たちの身近な問題として政治に関わることの大切さを学んだようでした。講義の後半では模擬投票を行い、投票をする際の決まり事や実際にどのように選挙投票を行うのかについて体験しました。



▲ 模擬投票の様子

2月6日(火) 沼田高校「安全の日」

2月6日は沼田高校「安全の日」です。学校全体で、教職員・生徒一人ひとりが、交通安全や健康管理など身の回りの安全について考える日となっています。今年も一斉放送や担任の話で、交通マナーやルールの遵守、インフルエンザや風邪予防などを呼びかけました。まだまだ寒い日が続きますが、体調管理には気を付けましょう。



▲ 一斉放送を聞いている生徒

2月7日(水) ひろしまフェニックス賞 受賞式

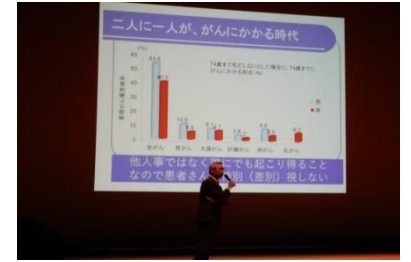
本校生徒が平成29年度ひろしまフェニックス賞を受賞しました。「ひろしまフェニックス賞」とは、教育・文化・スポーツの分野で、国際大会や全国大会で優秀な成績を収めた人に与えられる賞です。本校からは3年7組の橋本鈴さんが第17回全国高等学校版画選手権大会にて新潟日報社賞(最優秀賞)受賞での功績が認められ、表彰されました。なお、表彰式は2月7日に広島市役所にて行われました。受賞おめでとうございます!



▲ 広島市役所での表彰式の様子

2月8日(木) がん教育

英姿館(講堂)にて1・2年生を対象としたがん教育が行われました。講師に安佐市民病院の平林直樹院長をお招きして、「がんとは何か」「男女別におけるがんの発生の違い」「がんの予防」などについて教えていただきました。日本では現在二人に一人はがんにかかる時代であるそうです。他人事ではなく誰にでも起こりうる病気として認識し、100%防ぐことはできませんが、食生活に気を付けることや運動を心がけることなどに、日頃から努めていきましょう。



▲ がん教育の様子

2月20日(火) 第三回学校協力者会議

第三回学校協力者会議が行われました。この会議は、学校・家庭・地域が一体となって連携・協力を図りながら、教育活動をより充実させることを目的として年に三回行われます。今回は今年度最後の協力者会議となり、沼田高校が今年度進めてきた教育実践についての現況報告を行いました。会議の中で出された意見や提言をもとに、来年度も日々取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。



▲ 学校協力者会議の様子

体育コース特集：体育コース研究発表会

2月7日(水)体育コース研究発表会が行われました。体育コースでは生徒一人ひとりが自分のテーマや専門分野を決め、3年間かけて深く掘り下げて研究を行います。3年間の集大成として、自身の研究をプレゼンテーションとして発表する形は、今年で8回目となります。事前に推薦された6名が、一人8分の持ち時間でそれぞれの研究内容を発表しました。どの発表も資料・文献やアンケート調査に基づき、深く掘り下げられた興味深い内容でした。



①中国サッカー発展の可能性



②スポーツ界に女性監督が少ない理由



③日本トレーニング文化の遅れ



④国際ルールの変更と日本



⑤血液型と身体の関係性



⑥声もたらす役割